

第二期花卷市生涯学習振興計画

(平成 28 年度～平成 32 年度)

花 卷 市

目 次

第 1 章	計画の策定にあたって	1
1	計画策定の趣旨	1
2	計画の位置づけ	1
3	計画期間	2
第 2 章	基本理念と基本目標	3
1	生涯学習とは	3
2	生涯学習の理念	3
3	本計画の基本目標	3
4	本市生涯学習の現状と課題	5
第 3 章	基本施策	7
1	施策の体系	7
2	基本施策	8
第 4 章	主な成果指標	14
第 5 章	計画の推進	15
1	推進体制	15
2	進行管理	15

<資 料 編>

市民意識調査結果

第 1 章 計画の策定にあたって

1 計画策定の趣旨

一人ひとりの市民が健康で生きがいを持ち心豊かに暮らしていくために、生涯を通じて学んでいく「生涯学習」の考え方はますます重要になっています。

花巻市では、市民が生涯にわたってあらゆる機会にあらゆる場所において自ら学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現を目指して、平成 20 年 3 月に生涯学習振興計画を策定し、計画的に取り組みを進めてきました。

平成 27 年度、この計画期間が終了することから、この計画を引き継ぎ、今後 5 年間の生涯学習に関する基本計画として「第二期花巻市生涯学習振興計画」を策定します。

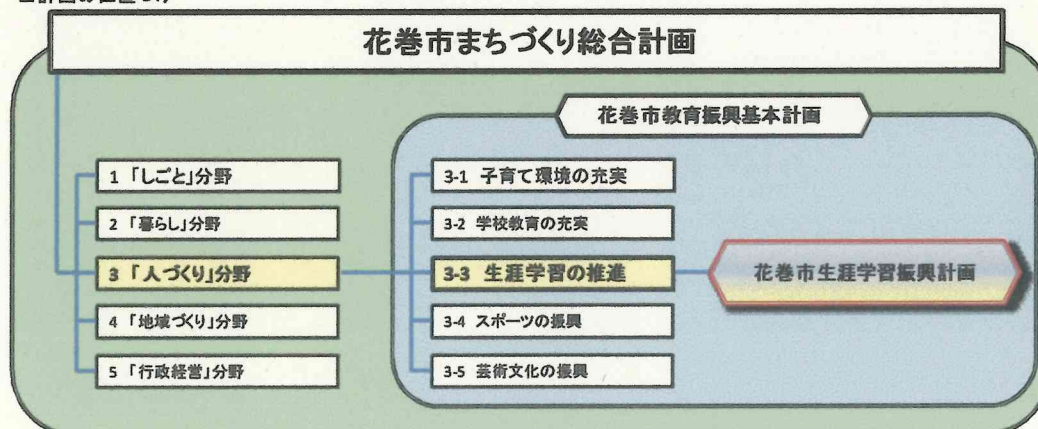
2 計画の位置づけ

本計画は、市のまちづくりの基本となる「花巻市まちづくり総合計画」(以下「総合計画」という。)を上位計画とし、その総合計画の 3「人づくり」分野の中の政策 3-3「生涯学習の推進」に関する施策を具体的に示す個別計画です。

この政策 3-3「生涯学習の推進」には、生涯学習のほか関連が深い青少年の健全育成と国際交流が含まれます。従って、本計画においても、この関連する三つを柱として位置づけ、市が行う施策を示します。

なお、生涯学習は、総合計画における 3「人づくり」分野の中に掲げる他の施策、すなわち 3-1「子育て環境の充実」、3-2「学校教育の充実」、3-4「スポーツの振興」、3-5「芸術文化の振興」とも密接な関係にあります。従って、それらを含めた「人づくり」分野の基本計画である「花巻市教育振興基本計画」やその他の個別の分野計画とも連携しながら本計画を推進していきます。

■計画の位置づけ



3 計画期間

本計画は、平成 28 年度（2016 年度）から、平成 32 年度（2020 年度）までの 5 年間を計画期間とします。

これは、社会情勢や生涯学習にかかる環境が変化する可能性を考慮して長期計画とせず 5 年間の計画とするものです。ただし、計画期間中であっても急激な社会情勢や環境の変化が生じた場合は、必要に応じて見直しを行います。

第 2 章 基本理念と基本目標

1 生涯学習とは

生涯学習とは、生涯を通じて自ら学ぼうとする考え方や学習活動のすべてを言います。生涯学習は、各人が自発的意思に基づいて行うことを基本とするものであり、自己に適した方法を自ら選びながら、生涯を通じて行うものです。

また、生涯学習は、学校や社会の中で意図的、組織的な学習活動として行われるもののほか、個人が行う日常のスポーツ活動、文化活動、趣味・レクリエーション活動なども全て生涯学習です。

2 生涯学習の理念

平成 18 年 12 月に成立した改正教育基本法第 3 条において、生涯学習の理念として「国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。」とされ、生涯学習社会の実現に努めることが規定されています。

3 本計画の基本目標

本市総合計画では、市民とともにつくる将来都市像を「市民パワーをひとつに歴史と文化で拓く 笑顔の花咲く温か都市 イーハトーブはなまき」とし、その将来都市像に向けた「人づくり」分野の目標を「郷土を愛し、丈夫な体と深い知性を持つ心豊かな市民が育つまち」としています。

これは、「人づくり」すなわち教育と学習により、郷土を愛し、丈夫な体と深い知性を持つ、心豊かな市民を育てたい。そしてその市民の力をひとつにして、笑顔の花咲くまちをつくっていかうということです。さらに本市には多くの先人を輩出してきた風土があります。その源には私たちの先祖が自然と共生しながら人と人とのつながりを大切にして、歴史と文化を学び受け継いできた流れがあり、歴史と文化を誇りに、活力あるまちをつくっていくことを示しています。

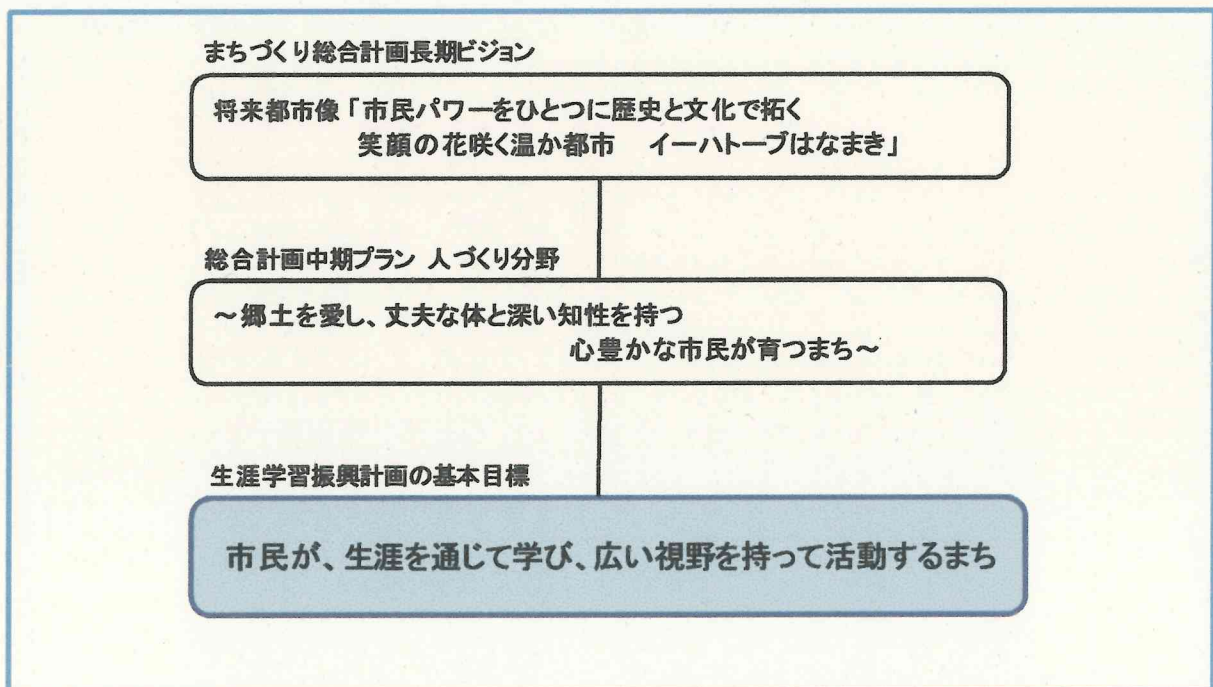
本市まちづくりの最高規範である「花巻市まちづくり基本条例」において、市民の権利として「市民は生涯にわたって学ぶ権利を有する」と定められています。

これは、市民が生涯にわたって学ぶことが本市のまちづくりにおいて重要な役割を果たすことを示します。生涯学習には個人の心を豊かにするだけではなく、学習の成果が地域や社会で生かされ、あるいは学びによって地域の連帯感が深まり、コミュニティの形成や地域そしてまちの活性化を促すという効果もあります。郷土を愛し、丈夫な体と深い知性を持つ心豊かな市民が育つ生涯学習社会の実現が、本市のまちづくりを支え発展に導く大きな力になります。

これらの総合計画における生涯学習の方針と生涯学習の重要性を踏まえて、個人が学習したことを社会や地域との関わりの中で発揮することができ、さらには地域の活性化とまちづくりにつなげる広い視野を持って生涯学習活動に取り組むことができるまちを目指して、本計画の目標を次のとおりとします。

生涯学習振興計画の基本目標

市民が、生涯を通じて学び、広い視野を持って活動するまち



4 本市生涯学習の現状と課題

市民が、生涯を通じて学び、広い視野を持って活動していくためには、学習や活動のための環境づくりが必要です。花巻市は、平成 20 年 3 月に花巻市生涯学習振興計画を策定し、本庁、各総合支所、生涯学園都市会館、石鳥谷生涯学習会館、各振興センターを中心に、市民講座や高齢者学級、女性学級、地域ごとの生涯学習講座等の事業などを実施し生涯学習施策を推進してきました。

現行計画の進行状況を見ると、概ね計画に基づいて施策を実行しており、計画期間中における成果指標のほとんどは既に達成しています。しかし、目標値は達成したものの近年になって数値が減少しているものもあり、新たな課題も見えてきました。例えば、まなびキャンパスカード（ふるさとパスポート）事業の利用者は、平成 23 年度にピーク（19,182 人）を迎えましたが、以後利用者が減少しており近年は 14,000 人程の利用に留まっています。また、生涯学園都市会館（まなび学園）をはじめとした各地域の生涯学習施設で行う生涯学習講座の利用者も近年減少傾向にあります。

今回の計画策定にあたって、生涯学習に関する市民意識調査（市民アンケート）を実施しました。この調査結果によると、現在生涯学習活動を行っている人が 27.5% だったのに対し、現在行っていない人も含め、今後、生涯学習に取り組みたいと考えている人が 55.5% と増加が見込まれます。

一方で、現状では、生涯学習を行っていない、行えないと答えた方からは、その支障となっている理由として、仕事が忙しい（20.8%）、家事や家族の世話や介護で忙しいことにより時間がない（13.6%）、特に必要を感じない（11.4%）等の意見がありました。

年齢による偏りも見られ、生涯学習を行っている人の約 6 割が 60 歳以上であり、30 代から 50 代の方は各々 1 割程の割合となっています。次世代を担っていく若者に社会や地域へ参画する意識を醸成していく観点からも、生涯学習を通じて地域に根ざした青少年育成を図っていく必要があります。

また、現在様々な方法で生涯学習に関する情報提供・情報発信を行っているものの、アンケートでは学習を行わない人の 10.9% がその理由として「必要な情報が入手できない」と答えているほか、自由記述にも情報が少ない、相談窓口がわからないなどの意見も見られました。

地域における生涯学習については、市内 27 か所に設置している振興センターごとに市が地域と連携して学習機会を提供してきました。各振興センター地域で行う講座は、地域づくりを進める上で重要であり、地域独自の課題解決に結びつく講座や親睦交流を深める事業との連携など、より事業の自由度を高める意味でも地域が主体となって実施した方が効果的であることから、平成 28 年度以降、各コミュニティが主体となって実施していく予定です。このような動きの中で、市も地域と連携し、魅力的な学習プログラムの開発、これを推進する人材の育成など

支援が求められています。

また、グローバル化が一層進展していることから、市民の国際理解と地域における多文化共生意識の育成も重要な課題となっており、引き続き国際交流事業や国際理解を深める学習事業を行う必要があります。

以上のような現状と課題を踏まえ、本計画では生涯学習における今後5年間の施策を構築するとともに、特に重要な課題として以下の3点に留意して事業を実施します。

1 市民のニーズにあった生涯学習機会の提供

市民が生涯を通じて学習できるよう、市民のライフスタイルや、年齢層、ニーズに合った適切な生涯学習機会と場所の提供

2 情報発信の強化

講座やイベント、サークルや指導者など、生涯学習に関する情報が不足しているとの意見が多いことから、生涯学習に関する情報発信を強化

3 地域の生涯学習支援

地域が主体となって行う生涯学習事業について、魅力的な学習プログラムの開発やこれを推進する人材の育成などを支援

第 3 章 基本施策

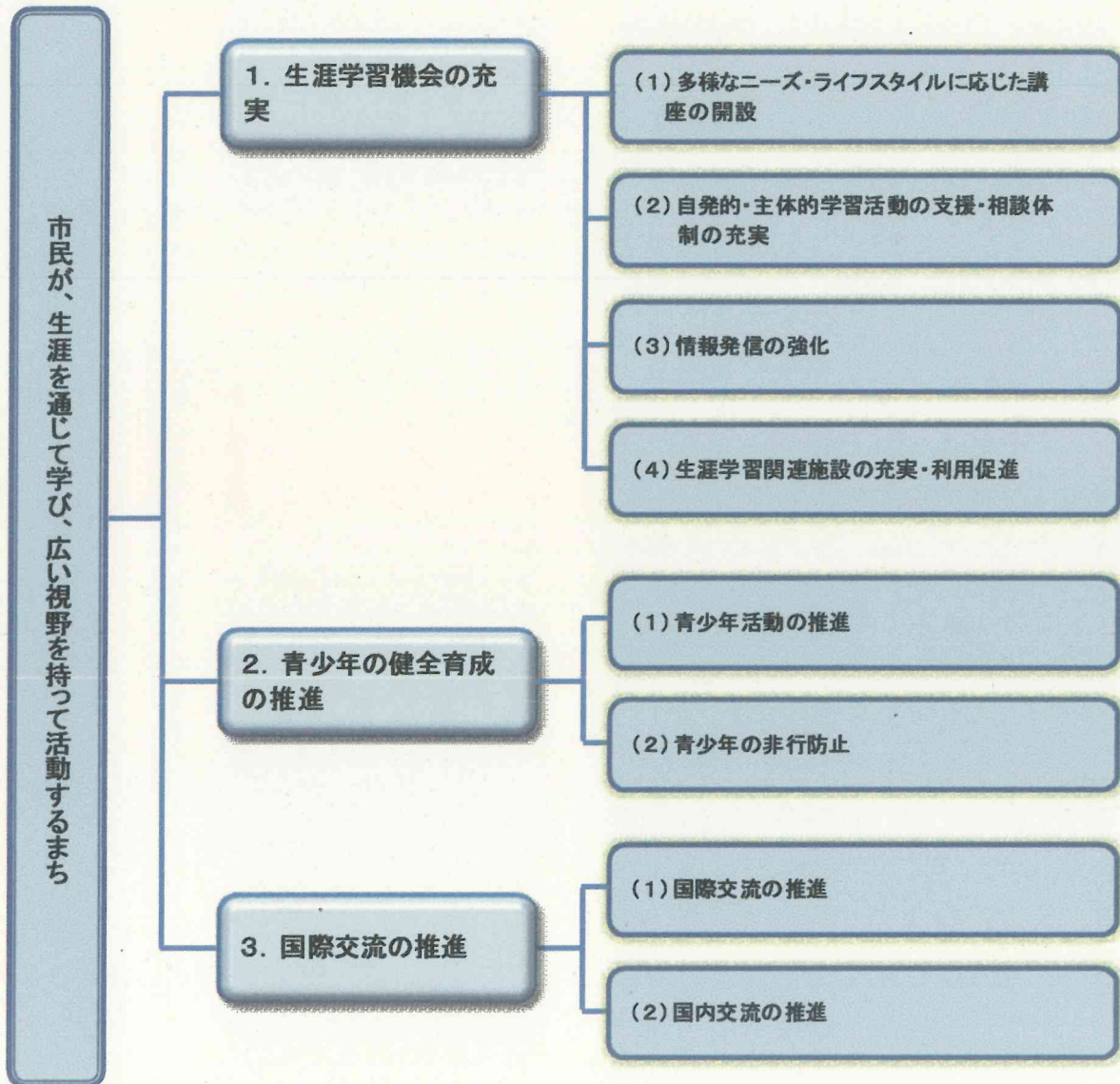
1 施策の体系

■生涯学習振興計画の体系

【基本目標】

【施策の方向】

【基本施策】



2 基本施策

1. 生涯学習機会の充実

市民が、生涯を通じて学び広い視野を持って活動していくためには、学習や活動を行いやすい環境づくりが必要です。近年、健康づくりやスポーツに関する需要が高まっていることや、若者の関心不足が懸念されていることから、市民ニーズの把握に努め、講座を受ける受講者や講師等による講座事業の検証を行うとともに、講座や施設利用者が求める曜日や時間帯、またライフスタイルや年齢層等に応じた多様な生涯学習機会を提供に努め、生涯学習機会の充実を図ります。

また、生涯学習に関する情報が行き届いていないという意見も多いことから、市広報はもとより各種メディアを活用することや、学校と地域と連携した広報活動を実施するなど、市民がより広く生涯学習を感じることができるよう努めます。

学習成果の発表の場は学習の励みになり、継続した学習や新たな学習に取り組むきっかけにもなります。学んだことを発表する機会を設けるとともに、学習成果を生かした講師活動や社会活動を支援し、学習成果が適切に生かされる社会の実現を図ります。

相談体制の充実を図るとともに生涯学習講師の派遣や学習資源の情報を提供し、市民との協働の観点から市民の自主的な生涯学習活動や、各コミュニティが実施する生涯学習活動を支援します。

安全で快適な学習空間を提供するために、既存生涯学習施設の維持管理を進めるとともに、改修が必要な施設について整備を検討します。

【基本施策】

(1) 多様なニーズ・ライフスタイルに応じた講座の開設

- ①市民の学びに対するニーズにこたえるため、広く市民を対象とした「市民講座」を開催する。
- ②高齢者が知識の習得や仲間づくりを通して生きがいに満ちた生活を送るために、年間を通して受講できる「花巻市シニア大学」を開催する。
- ③ライフスタイルや年齢・性別による需要にこたえるため、女性向け講座や子ども向けの講座を開催する。
- ④参加者の利便性を図るために、需要に応じて各総合支所単位において市民講座等を開催する。

- ⑤地域に対する学びを深めるため、博物館や美術館、記念館等と連携し、宮沢賢治をはじめとした郷土ゆかりの先人や歴史を学習する講座を開催する。
- ⑥より深く専門的な学習に対する要請にこたえるため、地域の高等教育機関である岩手大学や富士大学と連携した講座を開催する。
- ⑦次世代を担う子ども達の育成を図るため、PTAや学校、教育振興協議会等と連携し情報共有を図りながら親子のための事業を実施する。

[主な事業]

- ・市民講座開催事業
- ・高齢者向け講座開催事業（シニア大学、大迫生き生き学園、いしどりや学園、東和地区高齢者教室）
- ・女性向け開催事業（わかくさ女性学級、はやちね女性セミナー、石鳥谷女性講座）、東和地区女性学級）
- ・賢治セミナー開催事業
- ・岩手大学教育学部出前講座開催事業
- ・富士大学花巻市民セミナー開催事業
- ・若者魅力アップセミナー開催事業
- ・こどものつどい開催事業

(2) 自発的・主体的学習活動の支援・相談体制の充実

- ①市民の主体的な学習活動を支援するため、専門的な知識や技能を持つ講師や公共機関の職員を派遣する「ふれあい出前講座」事業を実施する。
- ②市民の学習に対する励みとなる学習成果の発表の場として「生涯学習フェア（まなび学園祭）」を開催する。
- ③児童生徒学生などの青少年の生涯学習を促進するため、施設利用を減免する「まなびキャンパスカード」事業を実施する。
- ④継続的な生涯学習を促すため、スタンプラリー事業等を実施する。
- ⑤各地域コミュニティ会議等が実施する生涯学習活動を支援するため、相談支援体制を強化するとともに、岩手県立生涯学習推進センターと連携した研修や事例研究を行う。

[主な事業]

- ・ふれあい出前講座（生涯学習講師編、市・公共公益機関編）実施事業
- ・生涯学習フェア（まなび学園祭）開催事業
- ・まなびキャンパスカード事業
- ・地域生涯学習担当者研修事業
- ・職員研修事業

(3)情報発信の強化

- ①生涯学習に関する情報を効果的に伝えるため、市のホームページや広報、FMや有線放送はもとより、ケーブルTVなど民間報道機関と連携した情報発信を行う。
- ②講座や学習活動サークル、施設、指導者等の情報を広く知らせるため、ネットに「はなまきまナビガイド」を設置し運用する。
- ③イベント情報の周知を図るために、施設の利用状況や予約の受付を行う「はなまきナビ！」を活用した情報発信を行う。

[主な事業]

- ・生涯学習事業情報発信強化事業
- ・「はなまきまナビガイド」運用事業
- ・「はなまきナビ！」活用事業

(4)生涯学習関連施設の充実・利用促進

- ①市民が生涯学習を行う施設として、「生涯学園都市会館」、「石鳥谷生涯学習会館」等生涯学習拠点施設の維持管理を行う。
- ②市民の生涯学習の拠点となる花巻図書館は老朽化してきたため、整備について検討する。

[主な事業]

- ・生涯学習施設維持管理事業
- ・花巻図書館整備検討事業

2. 青少年の健全育成の推進

次世代を担う青少年を心豊かで自立した社会人に育てていくことは、私たちの責務です。そのためには、家庭・学校はもとより地域や社会がひとつとなつて青少年を育てていく必要があります。人と社会との関わり、地域や自然の中で様々な体験や学習を通して、地域の良さを実感し、正しい規範意識と自己実現のための向上心を持つ青少年の育成を図ります。

地域や社会で青少年を育成する団体を支援するとともに、青少年がまちづくりや地域づくりに関わる活動を促すため、青少年団体の育成を図ります。

また、インターネットやスマートフォンの普及などにより、犯罪が多様化していることから、青少年の非行防止のための活動を行い、青少年の健全育成を図ります。

【基本施策】

(1) 青少年活動の推進

- ①子ども達が心豊かで自立した人間として成長するよう、共同体験を通じた学習事業を実施する。
- ②人と社会との関わりの中で青少年が自己実現を図りながら成長するよう、高校生等を対象としたリーダー育成事業を実施する。
- ③次世代を担う青少年の健全育成を進める「花巻市青少年育成市民会議」等の活動を支援する。
- ④成人者が地域に誇りを持ち、社会の中で自立した成人としての自覚を促すため、成人者による成人式実行委員会を組織し成人式を実施する。

〔主な事業〕

- ・ 青少年活動推進事業
- ・ はなまきおもしろ探検隊開催事業
- ・ 花巻市青少年育成市民会議等関連団体支援事業
- ・ 成人式開催事業

(2) 青少年の非行防止

①子ども達の正しい規範意識を育てるため、学校や地域と協力して事業を実施する。

②青少年の健全な成長を妨げるような環境の改善と非行防止のため、花巻市少年センターを運営し少年補導委員による街頭補導活動や有害環境実施把握を行う。

[主な事業]

- ・少年センター運営事業

3. 国際交流の推進

グローバル化の進展により、国際的な知識やコミュニケーション能力の強化が求められています。外国人観光客の増加や、市内に在住する外国人も増加しており、地域においても外国が身近なものとなっています。次世代を担う子ども達が、世界で活躍でき、外国人とコミュニケーションがとれる人材を育成するためにも、子どもの頃から異文化に接し交流の機会を設けることは大切です。そのため、国内外の多様な文化に触れることができる機会を様々な交流や学習活動という形で提供し、国際理解と多文化共生意識の醸成を図ります。

【基本施策】

(1) 国際交流事業の推進

- ①多文化共生意識の育成を図るため、学校等と連携して国際姉妹都市等への青少年派遣を行うとともに、海外青少年、市民、教員等の受入事業を実施する。
- ②市民が外国に対する知識を深める場として、(公財)花巻国際交流協会を連携して、語学講座、多文化サロン等の学習事業を実施する。

〔主な事業〕

- ・国際姉妹都市青少年海外派遣研修事業
- ・海外青少年受入事業
- ・市民語学講座開催事業
- ・国際フェア開催事業

(2) 国内交流事業の推進

- ①花巻と異なる地域の文化を学ぶ機会として、国内友好都市への青少年や郷土芸能等の派遣など、交流事業を実施する。
- ②子ども達に郷土を愛し思いやりのある心を育てるため、キャンプやホームステイなどの共同体験を通じた学習事業を実施する。

〔主な事業〕

- ・国内友好都市交流事業
- ・少年少女交流事業

第 4 章 主な成果指標

主な成果指標

花巻市まちづくり総合計画との整合を図り、本計画の基本目標の達成度を示す指標を次のとおりとします。

■成果指標

指標名	指標の説明	現状値 (H27)	H32 目標値
【指標1】 日頃学習に取り組んでいる市民の割合	市民が日頃から物事に関心を持って自主的な学習活動に取り組んでいる状態を示す指標です。 (出典:花巻市(市民アンケート))	36.1%	44.8%

指標名	指標の説明	現状値 (H27)	H32 目標値
【指標2】 青少年の健全育成活動にかかわった市民の割合	青少年の育成のため、地域での子どもの見守りや健全育成活動など、具体的な市民の取り組み状況を示す指標です。 (出典:花巻市(市民アンケート))	19.8%	34.8%

指標名	指標の説明	現状値 (H27)	H32 目標値
【指標3】 国際交流に関心のある市民の割合	年代を問わず多くの市民が、姉妹友好都市等との交流を含む様々な交流事業に関心を持っている度合いを示す指標です。 (出典:花巻市(市民アンケート))	36.7%	41.7%

第 5 章 計画の推進

1 推進体制

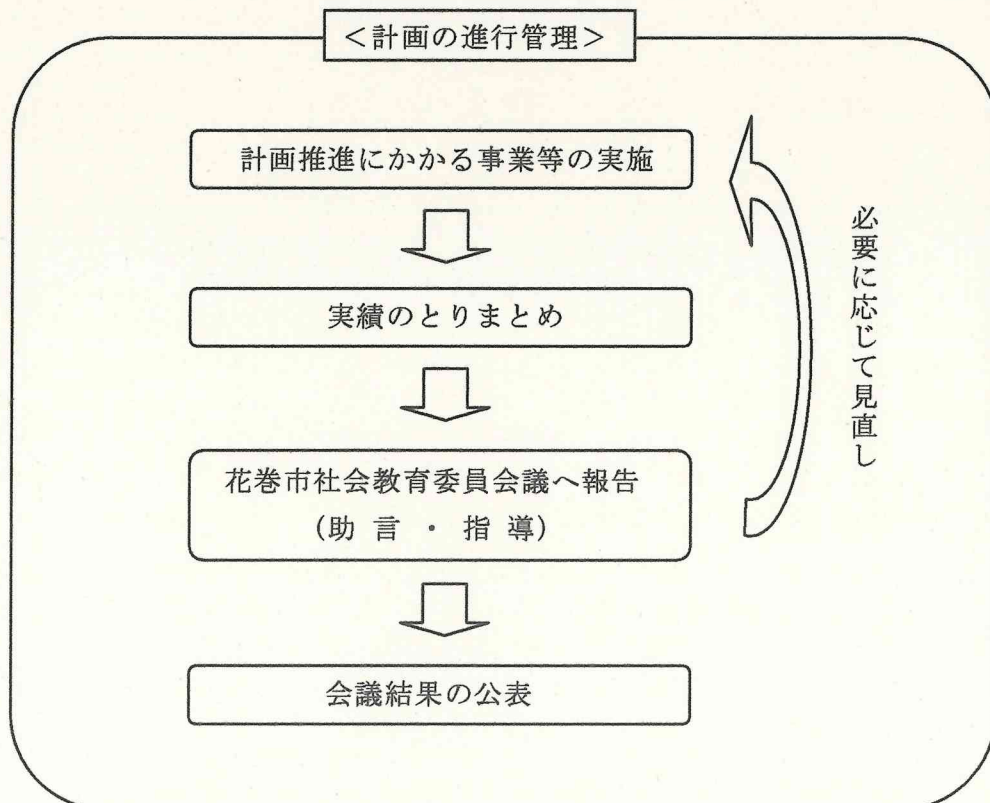
本計画の推進にあたっては、行政だけでなく、生涯学習関連団体、地域のコミュニティ会議、各家庭や学校、県の生涯学習推進センター等が連携・協力して取り組みます。

そのため、生涯学習に関する情報や計画の推進状況などの情報を市の広報やホームページ等を通じて周知します。

2 進行管理

本計画の実現のためには、計画推進のための事業がスムーズに実施されているか、その進捗状況について把握し、年度ごとの実施状況等を点検し、検証していく必要があります。

有識者や各生涯学習の関連団体等の関係者で構成する「花巻市社会教育委員会会議」において、毎年度生涯学習施策の実施状況等について報告し、助言と指導を得て、必要に応じて見直しを図ります。



資 料 編

花 卷 市

生涯学習に関する市民意識調査結果

1. 調査の目的

次期花巻市生涯学習振興計画策定にあたり、市民の生涯学習に関する考え及び実態を把握することを目的とする。

2. 調査設計

- (1) 調査地域 花巻市全域
- (2) 調査対象 平成27年5月1日現在で満15歳以上79歳まで
- (3) 対象者数 2,500人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳からの無作為抽出
- (5) 調査方法 メール便による調査票配布・郵送による回答用紙回収
- (6) 調査期間 平成27年6月10日(水)～6月25日(木)

(※平成27年7月10日(金)到着分まで集計)

3. 回収結果

- (1) 回収数 963人 (前回:946人)
- (2) 回収率 38.52% (前回:31.53%)

4. 集計方法

- (1) 集計にあたっては、小数点第2位を四捨五入した。このため、各数値の合計が100%にならない場合がある。
- (2) 各設問の選択項目において、無回答も選択項目の1つと捉え、無回答も含め比率を算出した。
- (3) 回答の百分比(%)は、「回答数」を基数として算出した。複数回答を認める設問においては、「回答者数」と「回答数」は必ずしも一致しない。

平成27年度
生涯学習に関する市民意識調査結果

集計表

「生涯学習に関する市民意識調査」集計表

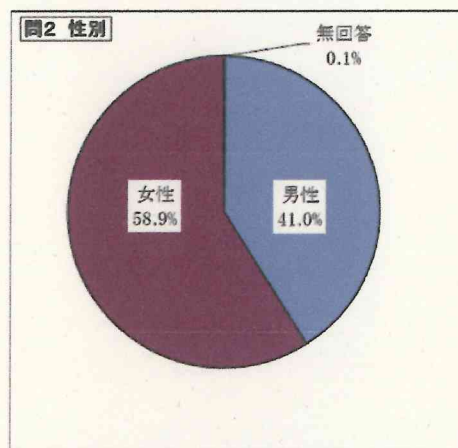
問1 あなたのお住まいのコミュニティ地区を次の中から1つだけ選んでください。

選択項目	回答数	構成比
(1) 松園	51	5.3%
(2) 花北	108	11.2%
(3) 花巻中央	45	4.7%
(4) 花西	75	7.8%
(5) 花南	79	8.2%
(6) 湯口	79	8.2%
(7) 湯本	52	5.4%
(8) 矢沢	67	7.0%
(9) 宮野目	60	6.2%
(10) 太田	20	2.1%
(11) 笹間	27	2.8%
(12) 大迫	21	2.2%
(13) 内川目	11	1.1%
(14) 外川目	9	0.9%
(15) 亀ヶ森	12	1.2%

選択項目	回答数	構成比
(16) 好地	54	5.6%
(17) 大瀬川	7	0.7%
(18) 八日市	14	1.5%
(19) 八幡	28	2.9%
(20) 八重畑	16	1.7%
(21) 新堀	22	2.3%
(22) 小山田	11	1.1%
(23) 土沢	28	2.9%
(24) 成島	16	1.7%
(25) 浮田	15	1.6%
(26) 谷内	17	1.8%
(27) 田瀬	5	0.5%
無回答	14	1.5%
計	963	100.0%

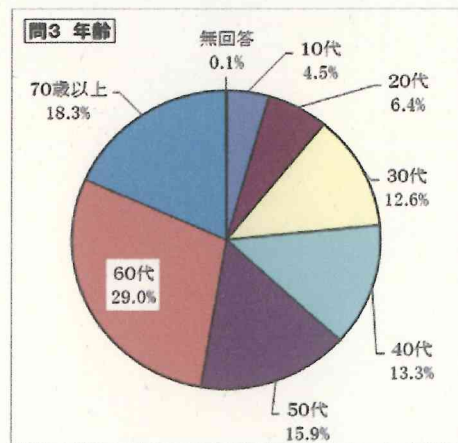
問2 性別

選択項目	回答数	構成比
(1) 男性	395	41.0%
(2) 女性	567	58.9%
無回答	1	0.1%
計	963	100.0%



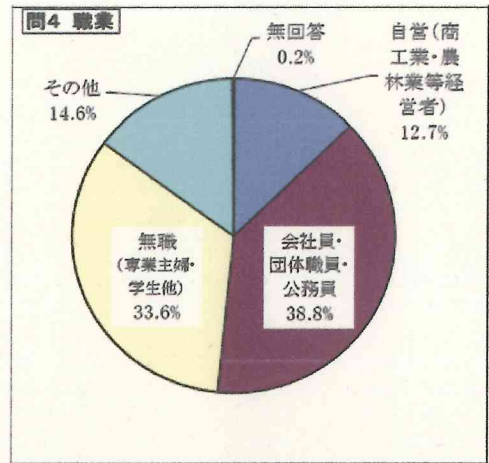
問3 年齢

選択項目	回答数	構成比
(1) 10代	43	4.5%
(2) 20代	62	6.4%
(3) 30代	121	12.6%
(4) 40代	128	13.3%
(5) 50代	153	15.9%
(6) 60代	279	29.0%
(7) 70歳以上	176	18.3%
無回答	1	0.1%
計	963	100.0%



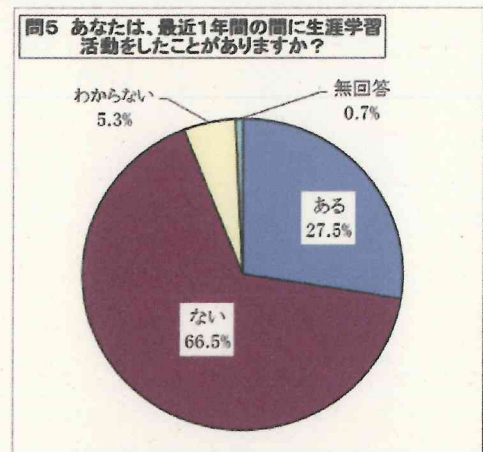
問4 職業

選択項目	回答数	構成比
(1) 自営（商工業・農 林業等経営者）	122	12.7%
(2) 会社員・団体職 員・公務員	374	38.8%
(3) 無職（専業主婦・ 学生他）	324	33.6%
(4) その他	141	14.6%
無回答	2	0.2%
計	963	100.0%



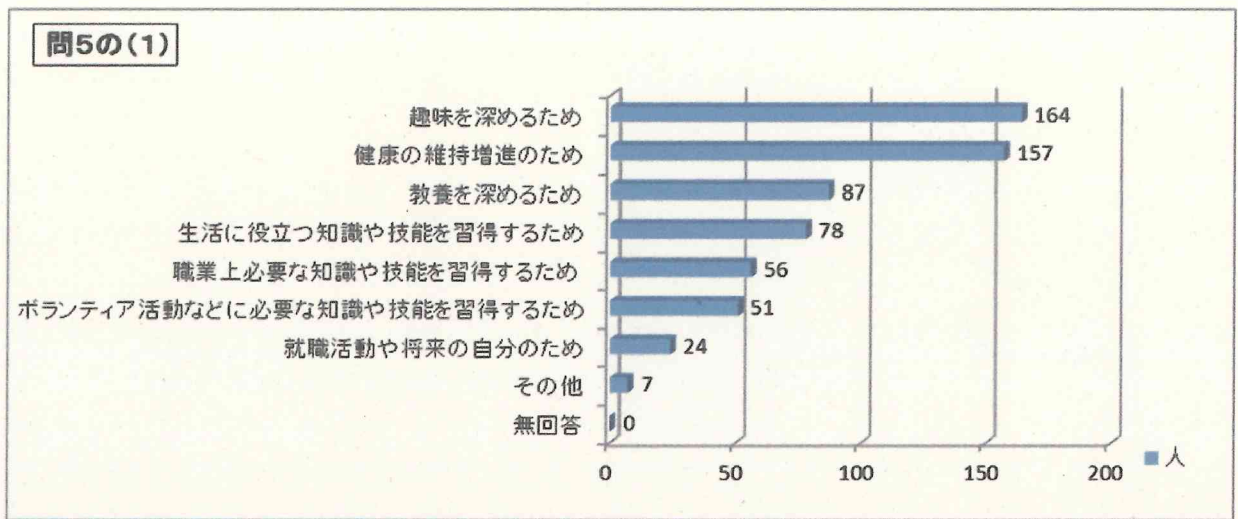
問5 あなたは、最近1年間の間に生涯学習活動をしたことがありますか？

選択項目	回答数	構成比
(1) ある	265	27.5%
(2) ない	640	66.5%
(3) わからない	51	5.3%
無回答	7	0.7%
計	963	100.0%



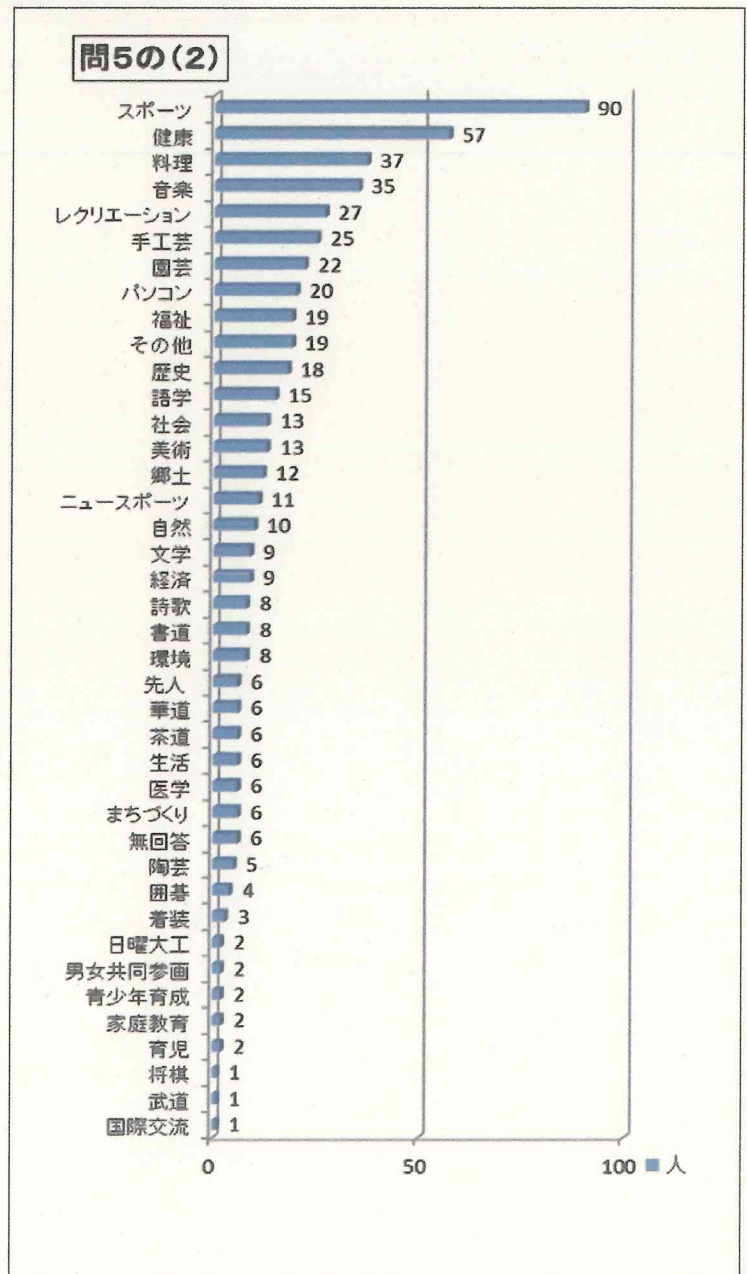
問5の(1) あなたが行った生涯学習活動の目的は何ですか？ あてはまるものを3つ以内でお選びください。

選択項目	回答数	構成比
(1) 職業上必要な知識や技能を習得するため	56	9.0%
(2) ボランティア活動などに必要な知識や技能を習得するため	51	8.2%
(3) 生活に役立つ知識や技能を習得するため	78	12.5%
(4) 教養を深めるため	87	13.9%
(5) 趣味を深めるため	164	26.3%
(6) 健康の維持増進のため	157	25.2%
(7) 就職活動や将来の自分のため	24	3.8%
(8) その他	7	1.1%
無回答	0	0.0%
計	624	100.0%



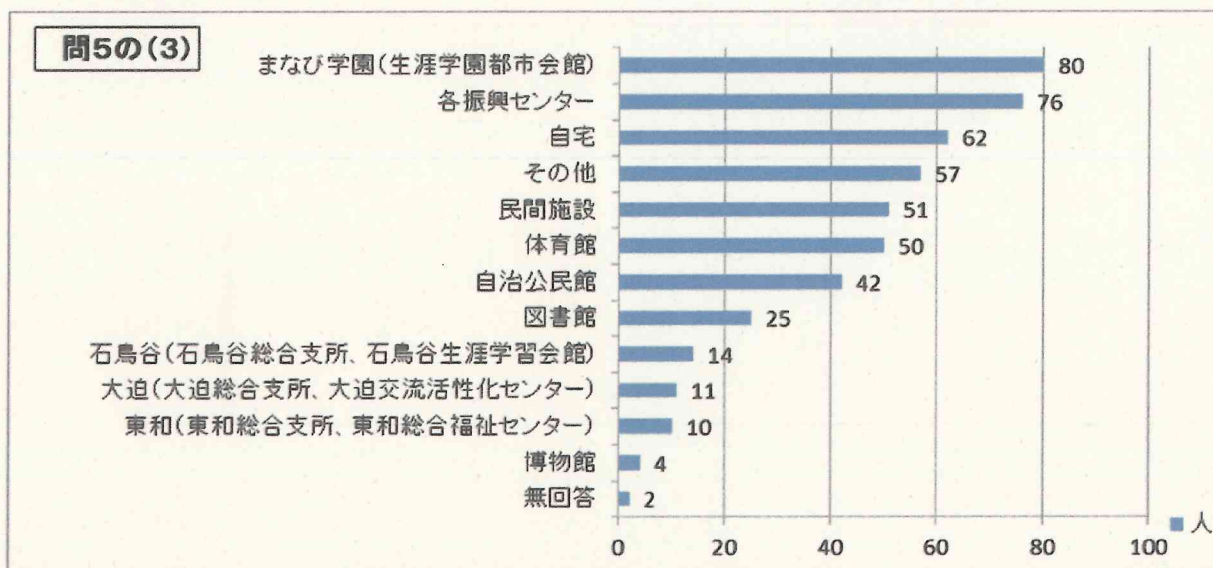
問5の(2) あなたが行った生涯学習活動の内容は何ですか？ あてはまるもので、活動頻度の高いものを3つ以内でお選びください。

選択項目	回答数	構成比
(1) 語学	15	2.7%
(2) 文学	9	1.6%
(3) 詩歌	8	1.4%
(4) 歴史	18	3.3%
(5) 経済	9	1.6%
(6) 社会	13	2.4%
(7) 郷土	12	2.2%
(8) 先人	6	1.1%
(9) 陶芸	5	0.9%
(10) 書道	8	1.4%
(11) 華道	6	1.1%
(12) 茶道	6	1.1%
(13) 囲碁	4	0.7%
(14) 将棋	1	0.2%
(15) 園芸	22	4.0%
(16) 美術	13	2.4%
(17) 音楽	35	6.3%
(18) 着装	3	0.5%
(19) 手工芸	25	4.5%
(20) スポーツ	90	16.3%
(21) ニュースポーツ	11	2.0%
(22) レクリエーション	27	4.9%
(23) 武道	1	0.2%
(24) 料理	37	6.7%
(25) 生活	6	1.1%
(26) パソコン	20	3.6%
(27) 日曜大工	2	0.4%
(28) 福祉	19	3.4%
(29) 医学	6	1.1%
(30) 健康	57	10.3%
(31) 環境	8	1.4%
(32) 自然	10	1.8%
(33) まちづくり	6	1.1%
(34) 男女共同参画	2	0.4%
(35) 青少年育成	2	0.4%
(36) 国際交流	1	0.2%
(37) 家庭教育	2	0.4%
(38) 育児	2	0.4%
(39) その他	19	3.4%
無回答	6	1.1%
計	552	100.0%



問5の(3) あなたは、生涯学習活動をどこで行いましたか？ あてはまるものを3つ以内でお選びください。

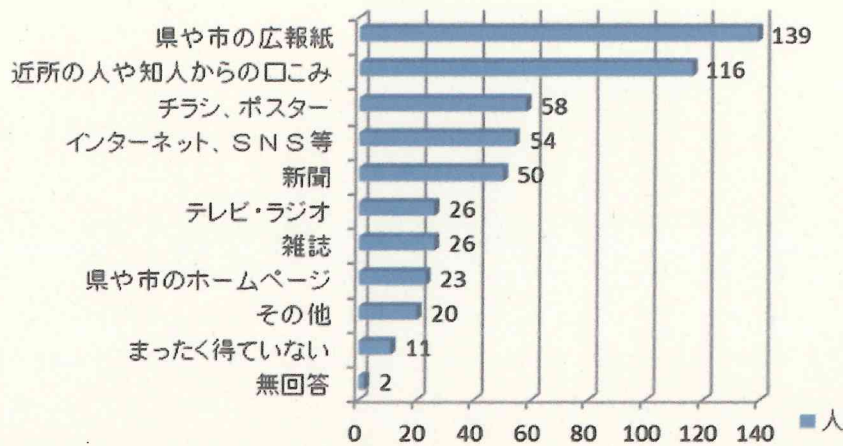
選択項目	回答数	構成比
(1) まなび学園（生涯学園都市会館）	80	16.5%
(2) 大迫（大迫総合支所、大迫交流活性化センター）	11	2.3%
(3) 石鳥谷（石鳥谷総合支所、石鳥谷生涯学習会館）	14	2.9%
(4) 東和（東和総合支所、東和総合福祉センター）	10	2.1%
(5) 各振興センター	76	15.7%
(6) 図書館	25	5.2%
(7) 博物館	4	0.8%
(8) 体育館	50	10.3%
(9) 自治公民館	42	8.7%
(10) 自宅	62	12.8%
(11) 民間施設	51	10.5%
(12) その他	57	11.8%
無回答	2	0.4%
計	484	100.0%



問5の(4) あなたは、生涯学習活動に関する情報を主に何から得ていますか？ あてはまるものを3つ以内でお選びください。

選択項目	回答数	構成比
(1) 県や市の広報紙	139	26.5%
(2) 県や市のホームページ	23	4.4%
(3) 新聞	50	9.5%
(4) 雑誌	26	5.0%
(5) テレビ・ラジオ	26	5.0%
(6) インターネット、SNS等	54	10.3%
(7) チラシ、ポスター	58	11.0%
(8) 近所の人や知人からの口こみ	116	22.1%
(9) まったく得ていない	11	2.1%
(10) その他	20	3.8%
無回答	2	0.4%
計	525	100.0%

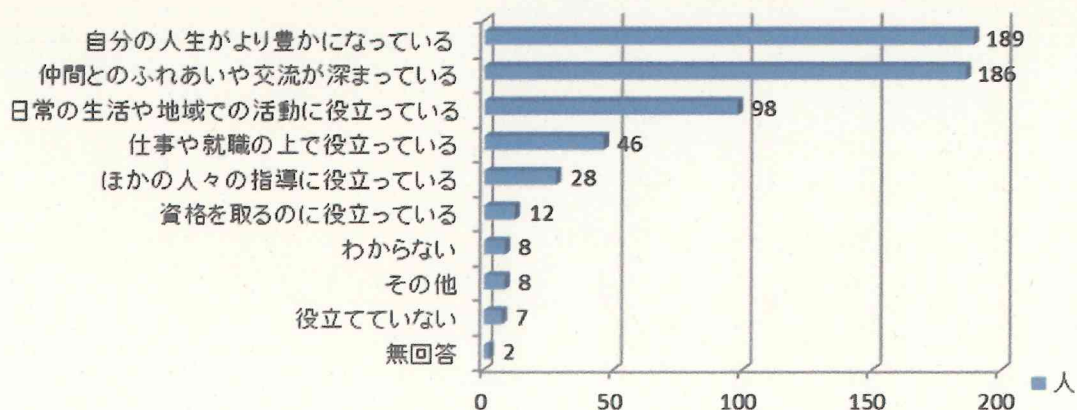
問5の(4)



問5の(5) あなたにとって、生涯学習活動で身につけた知識や技能、経験はどのように役立っていますか？ あてはまるものを3つ以内でお選びください。

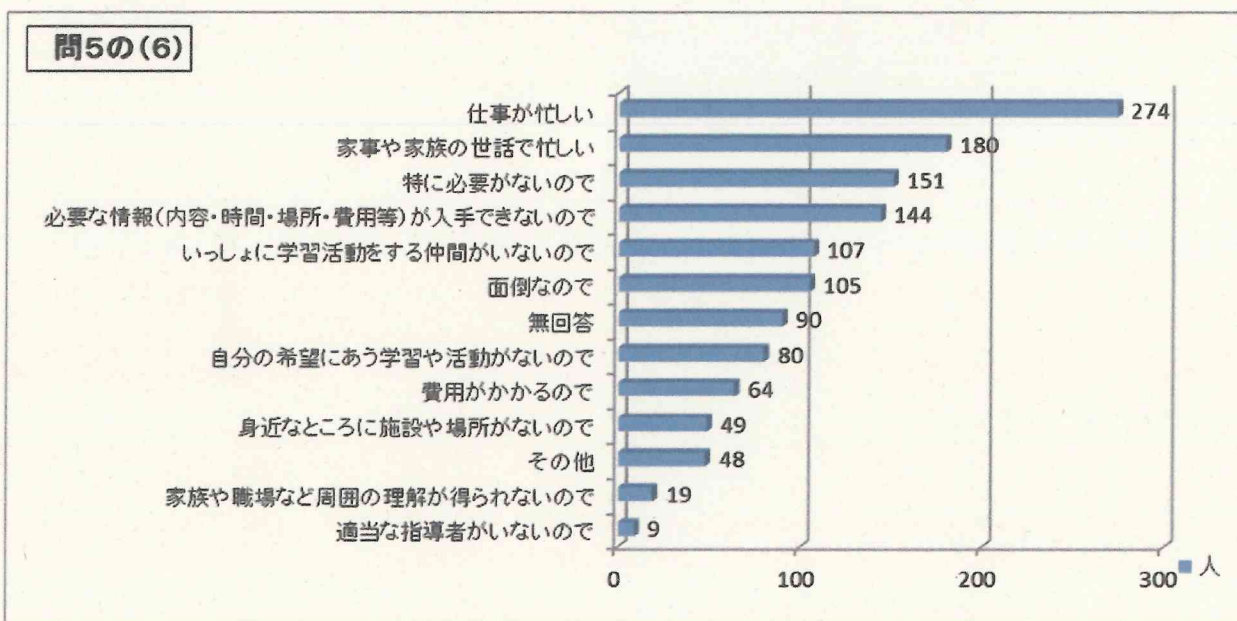
選択項目	回答数	構成比
(1) 自分の人生がより豊かになっている	189	32.4%
(2) 仲間とのふれあいや交流が深まっている	186	31.8%
(3) ほかに人々の指導に役立っている	28	4.8%
(4) 日常生活や地域での活動に役立っている	98	16.8%
(5) 仕事や就職の上で役立っている	46	7.9%
(6) 資格を取るのに役立っている	12	2.1%
(7) 役立っていない	7	1.2%
(8) わからない	8	1.4%
(9) その他	8	1.4%
無回答	2	0.3%
計	584	100.0%

問5の(5)



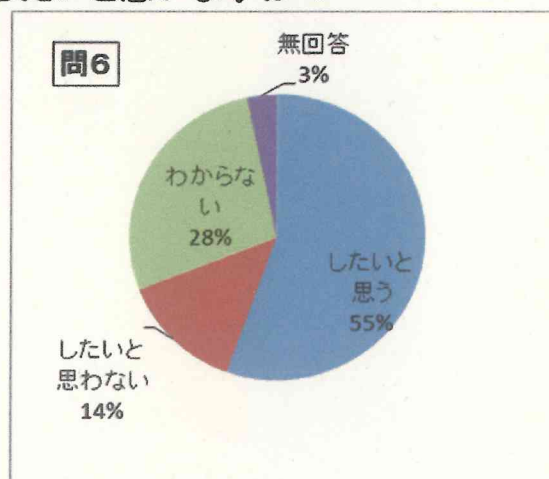
問5の(6) (問5で「2. ない」と答えた方へ) それはどうしてですか? あてはまるものを3つ以内でお選びください。

選択項目	回答数	構成比
(1) 仕事が忙しい	274	20.8%
(2) 家事や家族の世話で忙しい	180	13.6%
(3) 費用がかかるので	64	4.8%
(4) 必要な情報(内容・時間・場所・費用等)が入手できないので	144	10.9%
(5) いっしょに学習活動をする仲間がいないので	107	8.1%
(6) 適当な指導者がいないので	9	0.7%
(7) 身近なところに施設や場所がないので	49	3.7%
(8) 自分の希望にあう学習や活動がないので	80	6.1%
(9) 家族や職場など周囲の理解が得られないので	19	1.4%
(10) 面倒なので	105	8.0%
(11) 特に必要がないので	151	11.4%
(12) その他	48	3.6%
無回答	90	6.8%
計	1,320	100.0%



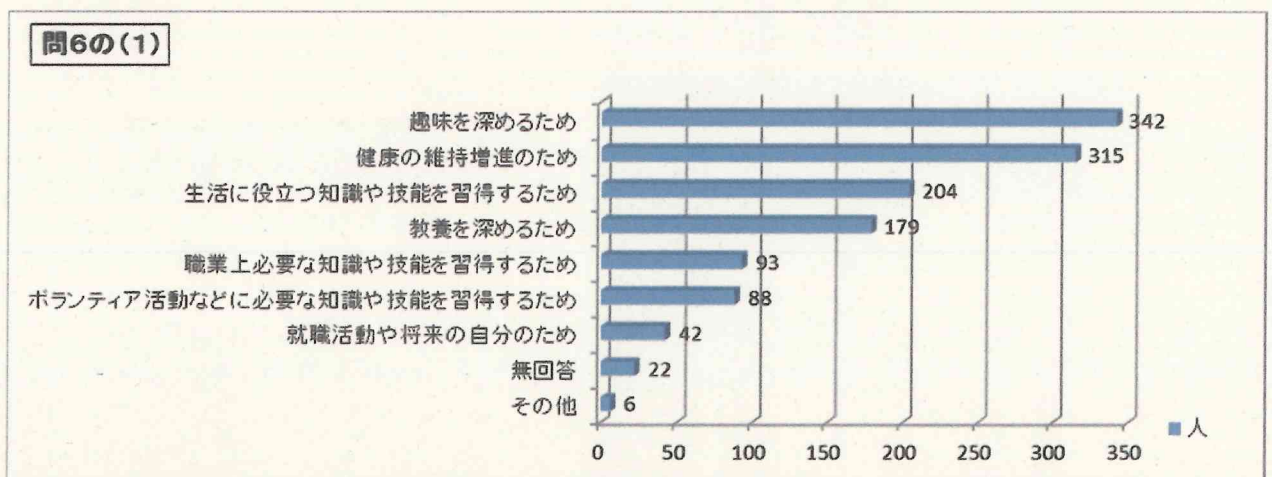
問6 あなたは、今後(も)、生涯学習活動をしたいと思いますか?

選択項目	回答数	構成比
(1) したいと思う	534	55.5%
(2) したいと思わない	131	13.6%
(3) わからない	266	27.6%
無回答	32	3.3%
計	963	100.0%



問6の(1) (問6で「1. したいと思う」と答えた方へ) あなたが今後(も)、生涯学習活動をしたいと思う理由は何ですか? あてはまるものを3つ以内でお選びください。

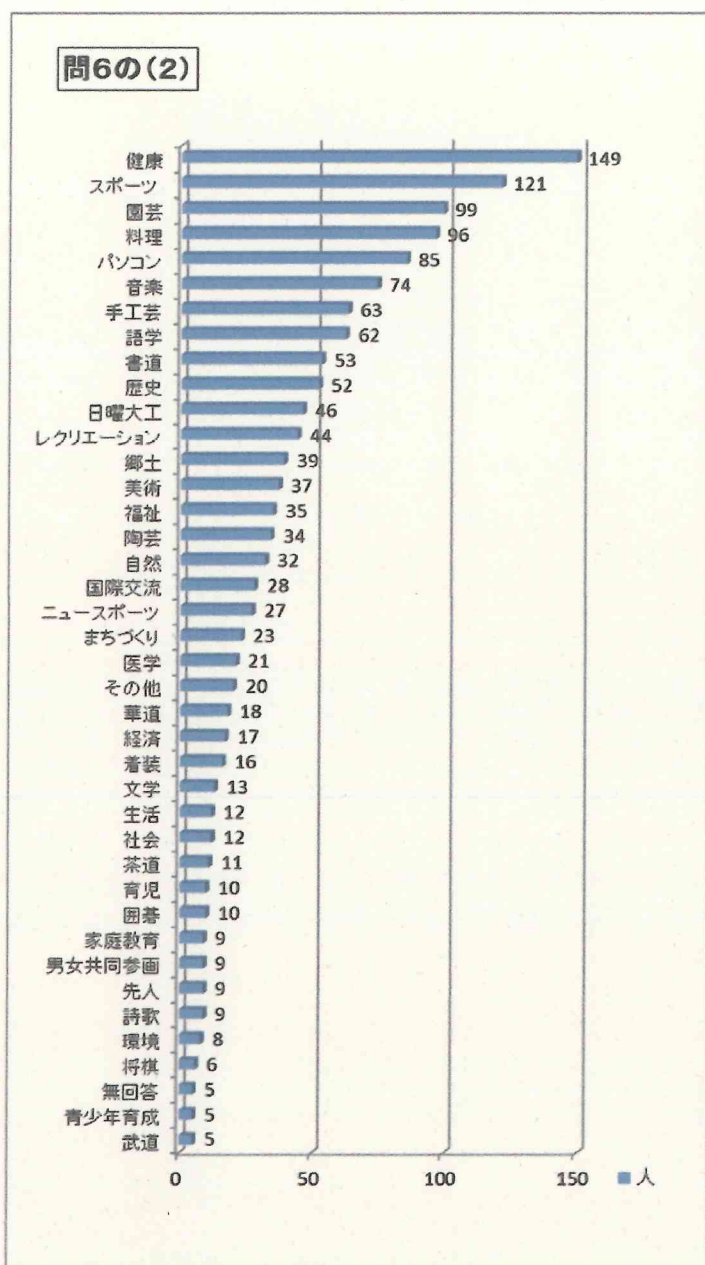
選択項目	回答数	構成比
(1) 職業上必要な知識や技能を習得するため	93	7.2%
(2) ボランティア活動などに必要な知識や技能を習得するため	88	6.8%
(3) 生活に役立つ知識や技能を習得するため	204	15.8%
(4) 教養を深めるため	179	13.9%
(5) 趣味を深めるため	342	26.5%
(6) 健康の維持増進のため	315	24.4%
(7) 就職活動や将来の自分のため	42	3.3%
(8) その他	6	0.5%
無回答	22	1.7%
計	1,291	100.0%



問6の(2) あなたは今後、どのような生涯学習活動をしてみたいと思いますか? あてはまるものを3つ以内でお選びください。

選択項目	回答数	構成比
(1) 語学	62	4.4%
(2) 文学	13	0.9%
(3) 詩歌	9	0.6%
(4) 歴史	52	3.7%
(5) 経済	17	1.2%
(6) 社会	12	0.8%
(7) 郷土	39	2.7%
(8) 先人	9	0.6%
(9) 陶芸	34	2.4%
(10) 書道	53	3.7%
(11) 華道	18	1.3%
(12) 茶道	11	0.8%
(13) 囲碁	10	0.7%
(14) 将棋	6	0.4%
(15) 園芸	99	7.0%
(16) 美術	37	2.6%
(17) 音楽	74	5.2%
(18) 着装	16	1.1%
(19) 手工芸	63	4.4%
(20) スポーツ	121	8.5%
(21) ニュースポーツ	27	1.9%

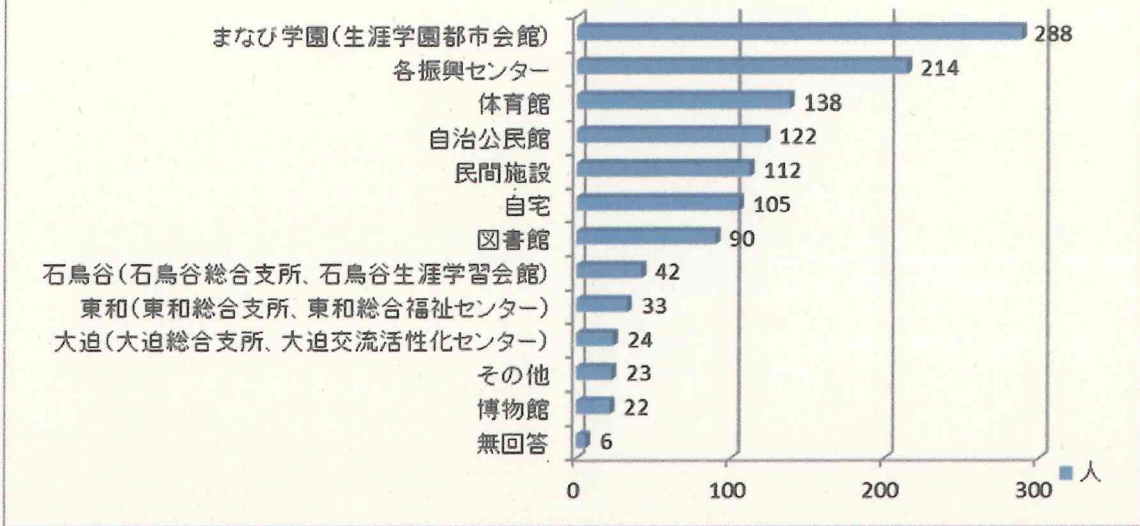
選択項目	回答数	構成比
(22) レクリエーション	44	3.1%
(23) 武道	5	0.4%
(24) 料理	96	6.7%
(25) 生活	12	0.8%
(26) パソコン	85	6.0%
(27) 日曜大工	46	3.2%
(28) 福祉	35	2.5%
(29) 医学	21	1.5%
(30) 健康	149	10.5%
(31) 環境	8	0.6%
(32) 自然	32	2.2%
(33) まちづくり	23	1.6%
(34) 男女共同参画	9	0.6%
(35) 青少年育成	5	0.4%
(36) 国際交流	28	2.0%
(37) 家庭教育	9	0.6%
(38) 育児	10	0.7%
(39) その他	20	1.4%
無回答	5	0.4%
計	1,424	100.0%



問6の(3) あなたは生涯学習活動をどこで行いたいですか？ あてはまるものを3つ以内でお選びください。

選択項目	回答数	構成比
(1) まなび学園（生涯学園都市会館）	288	23.6%
(2) 大迫（大迫総合支所、大迫交流活性化センター）	24	2.0%
(3) 石鳥谷（石鳥谷総合支所、石鳥谷生涯学習会館）	42	3.4%
(4) 東和（東和総合支所、東和総合福祉センター）	33	2.7%
(5) 各振興センター	214	17.6%
(6) 図書館	90	7.4%
(7) 博物館	22	1.8%
(8) 体育館	138	11.3%
(9) 自治公民館	122	10.0%
(10) 自宅	105	8.6%
(11) 民間施設	112	9.2%
(12) その他	23	1.9%
無回答	6	0.5%
計	1,219	100.0%

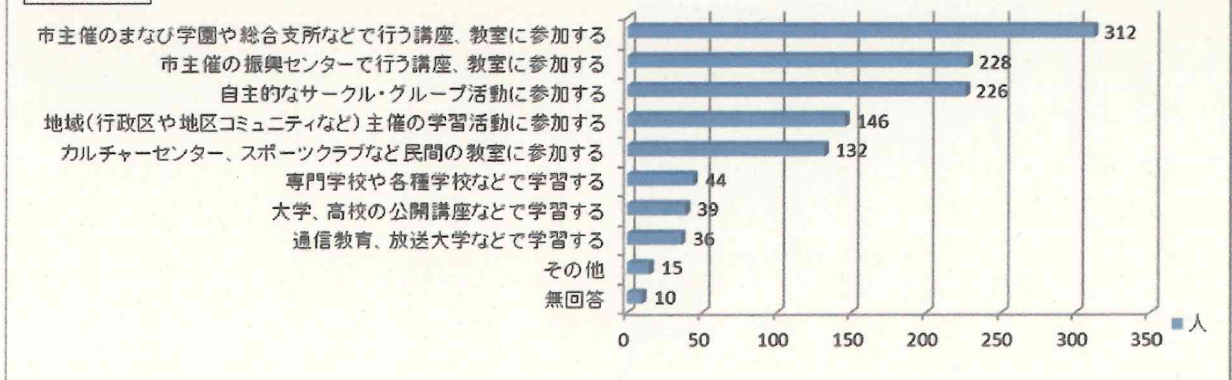
問6の(3)



問6の(4) あなたがしてみたいと思う生涯学習活動を今後どのような方法で取り組んでみたいと思いますか？ あてはまるものを3つ以内でお選びください。

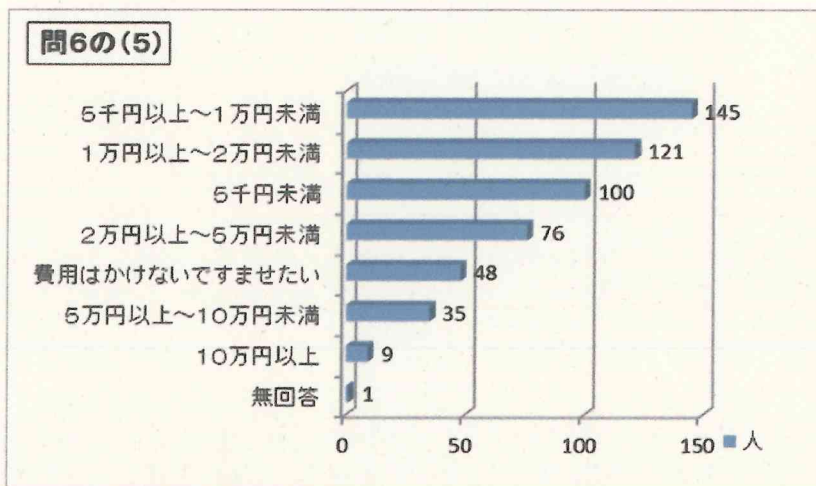
選択項目	回答数	構成比
(1) 市主催のまなび学園や総合支所などで行う講座、教室に参加する	312	26.3%
(2) 市主催の振興センターで行う講座、教室に参加する	228	19.2%
(3) 地域(行政区や地区コミュニティなど)主催の学習活動に参加する	146	12.3%
(4) 自主的なサークル・グループ活動に参加する	226	19.0%
(5) カルチャーセンター、スポーツクラブなど民間の教室に参加する	132	11.1%
(6) 専門学校や各種学校などで学習する	44	3.7%
(7) 通信教育、放送大学などで学習する	36	3.0%
(8) 大学、高校の公開講座などで学習する	39	3.3%
(9) その他	15	1.3%
無回答	10	0.8%
計	1,188	100.0%

問6の(4)



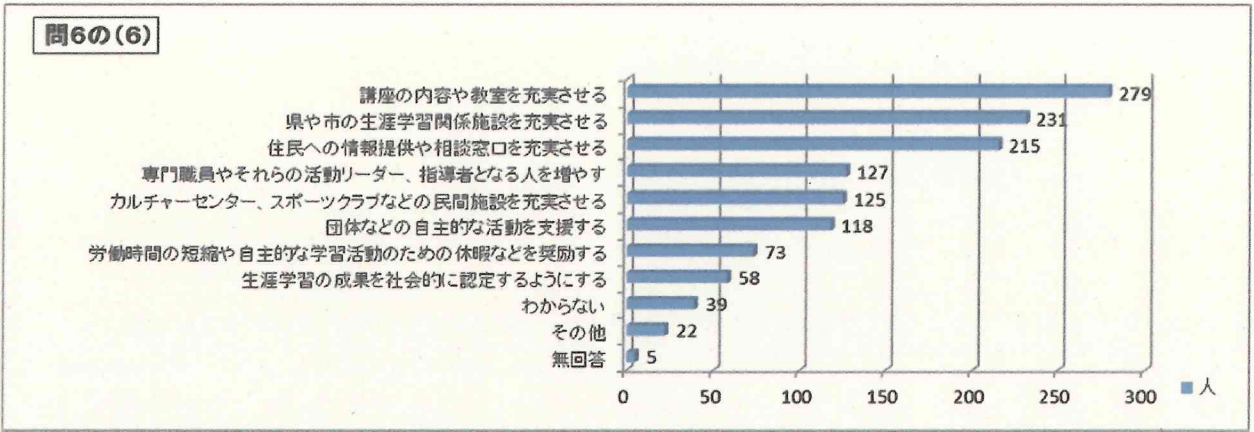
問6の(5) あなたは、生涯学習活動をするために、年間どのくらいの経費ならかけてよいと考えますか？ あてはまるものを1つだけお選びください。

選択項目		回答数	構成比
(1)	5千円未満	100	18.7%
(2)	5千円以上～1万円未満	145	27.1%
(3)	1万円以上～2万円未満	121	22.6%
(4)	2万円以上～5万円未満	76	14.2%
(5)	5万円以上～10万円未満	35	6.5%
(6)	10万円以上	9	1.7%
(7)	費用はかけないですませたい	48	9.0%
	無回答	1	0.2%
計		535	100.0%



問6の(6) あなたは、生涯学習をもっと盛んにしていくためには、今後どのようなことが大切だと思いますか？ あなたのお考えに近いものを3つ以内でお選びください。

選択項目		回答数	構成比
(1)	県や市の生涯学習関係施設を充実させる	231	17.9%
(2)	カルチャーセンター、スポーツクラブなどの民間施設を充実させる	125	9.7%
(3)	講座の内容や教室を充実させる	279	21.6%
(4)	住民への情報提供や相談窓口を充実させる	215	16.6%
(5)	専門職員やそれらの活動リーダー、指導者となる人を増やす	127	9.8%
(6)	団体などの自主的な活動を支援する	118	9.1%
(7)	労働時間の短縮や自主的な学習活動のための休暇などを奨励する	73	5.7%
(8)	生涯学習の成果を社会的に認定するようにする	58	4.5%
(9)	わからない	39	3.0%
(10)	その他	22	1.7%
	無回答	5	0.4%
計		1,292	100.0%



問7 生涯学習に関する自由記述

集計区分	回答数	構成比
記述あり	210	21.8%
未記入	753	78.2%
計	963	100.0%